

経営改善計画書(令和5年度～令和7年度)

団体名	一般財団法人鳥取開発公社
-----	--------------

様式2

現状と課題	公益目的支出計画は概ね順調に実施している。賃貸施設のうちコールセンター・商業施設の修繕のため賃料増額が必要となっている。旧市立病院跡地の処分・活用が課題となっている。
経営方針 (令和7年度目標)	公益目的支出計画の実施事業である移住定住支援事業を行う為、収益性のあるその他事業において安定した事業活動を行う。旧市立病院跡地は月極駐車場として活用しながら、処分について鳥取市と検討・協議を行う。

視点	7年度目標 (期間内の 最終目標)	年度	実行計画		実績		分析、評価コメント (経営改善効果)	市担当課コメント
			取組内容	目標値	取組状況	実績値		
経営改革 (財務面での長期見直し)	保有土地の処分・暫定利用	5年度	交通施設事業用地の有効活用	2.8百万円	月極駐車場として暫定的運用	2.9百万円	順調	財団保有土地の処分に向けた検討を行う。なお、処分までの間は、引き続き、暫定利用を行うことで財団経営の健全化を図る必要がある。
			交通施設事業用地の検討協議	300百万円	引続き検討を行う		検討中	
			賃貸施設の修繕・管理	43百万円	JCB、コールセンター修繕実施	46百万円	改修中	
		6年度	交通施設事業用地の有効活用	2.8百万円	月極駐車場として暫定的運用	2.9百万円	順調	
			交通施設事業用地の検討協議	300百万円	引続き検討を行う		検討中	
			賃貸施設の修繕・管理		JCB、コールセンター、フロンティアファクトリー修繕実施	23百万円	改修中	
		7年度	交通施設事業用地の有効活用	2.8百万円				
			交通施設事業用地の検討協議	300百万円				
			賃貸施設の修繕・管理					
組織改革 (組織見直し、人材育成)	職員の技能向上	5年度	事務工程の効率化を図るとともに事務分担の平準化		事業担当毎に事務業務を分担した		書類作成時間の短縮が図れた	職員の人材育成を図るとともに、事務の効率化を進める必要がある。
			電子帳簿保存法施行にともなう事務の簡素化		簡素化が図れるよう試行中		引続き効率化が図れるよう検討する	
			研修参加			2回		
		6年度	事務工程の効率化を図るとともに事務分担の平準化		事業担当毎に事務業務を分担した			
			研修参加			0回		
		7年度	事務工程の効率化を図るとともに事務分担の平準化					
公益増進 (顧客サービスの向上、社会貢献)	公社情報周知	5年度	情報発信の強化		鳥取コネクットの活用による情報発信	定期的な更新		ホームページ等の内容充実に努め、公社情報の周知を図る必要がある。
			YouTube・SNS活用による情報発信					
		6年度	情報発信の強化		鳥取コネクットの活用による情報発信	定期的な更新		
			移住交流イベント等の計画		移住者交流会の定期的な開催/移住体験ツアーの実施			
					県外移住希望者へ賃貸情報提供し入居の推進を図った			
		7年度	情報発信の強化					
			移住交流イベント等の参加					